

難治性疾患に関する研究事業の在り方について 論点メモ
(難治性疾患克服研究事業の見直しの方向性)

<平成23年度における難治性疾患克服研究事業に関連する予算>

【参考】

○難治性疾患克服研究事業の予算の推移

平成22年度

100億円



平成23年度予算

80億円（継続分）

20億円（新規分：ライフ・イノベーションプロジェクト）

- 難治性疾患克服研究事業については、これまで、難病に関する原因究明を進めてきたが、平成23年度より新たに実施するライフイノベーションプロジェクトとの連携を図るなど、遺伝性疾患に関して原因究明が促進されることが期待される。
- これらの研究成果を生かして、患者の希望である希少疾患の治療法開発を促進することが重要であるが、そのためには、
 - ・ 研究の一層の効率化を図るため、疾患の関連性といった観点に着目した研究をどのように推進していくか（例えば、各研究班の疾患群毎の再編成など）
 - ・ 研究事業の国際連携を推進しつつ、どういった分野に研究投資していくべきか（例えば、臨床現場で利用可能な治療法開発を重点的に進めるなど）

などの今後の難治性疾患克服研究事業の在り方について、難病対策委員会における専門的な議論も踏まえ、検討を進めていく。